

情報公開文書

「四肢の放射線治療における皮膚マーカースセットアップ法の精度に関する
後ろ向き観察研究」

版管理番号: ver1.1(2023年6月22日)

1. 研究の対象となる方

2020年10月から2024年3月までの間に、千葉県がんセンターで四肢の軟部肉腫に
対して放射線治療を受けた患者さん

2. 研究の目的・研究の方法

放射線治療は、4-8週間という長い治療期間がかかり、毎日正しい位置で治療を
することが非常に重要です。位置合わせのためには、皮膚に直接印を付ける(マーキングと
言います)ことが一般的です。手や足の放射線治療では、動きの大きな関節のねじれな
どを再現する目的で、マーキングを長くしたり、数を増やしたり、衣服で隠れないよ
うな場所に付けることもあります。

当センターの放射線治療部で2020年に導入したVisionRT社製の体表面位置照合装置
であるAlignRTは、高解像度カメラを使用し患者体表面をスキャンし、三次元モニタ
リングすることで、被ばくなしで患者の動きをリアルタイムで監視できる他、マーキ
ングを用いない”皮膚マーカース”による位置合わせも可能です。

本研究では四肢の放射線治療において、従来のマーキングを用いた位置合わせ法と、
マーキングを用いない”皮膚マーカース”での位置合わせ法の精度を比較し、皮膚
マーカースでの位置合わせ法の有用性を明らかにすることを目的としています。

3.研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、放射線治療情報システムから治療実施情報を収集します。試料は使いません。収集する情報は、照射部位・照射方法・照射実績・照射位置情報等です。

照射部位ならびに照射位置情報は、放射線治療を実施する全ての患者さんを対象に、以下の項目を目的とし、治療計画から治療時で部内において情報共有するために、事前に患者さんに同意を得た上、診療目的で撮影した写真のことを示します。

- ・照射部位を間違えないようにするため
- ・治療室にて使用器材や固定具等を間違えないようにするため
- ・皮膚マーキングの位置、描き方
- ・照射部位の保持姿勢(手の向き等)

この写真を、どのようにマーキングをしたか、また照射部位の保持姿勢(手の向きなど)を示す目的として、マーキングした照射部位のみ切り取った写真の利用を考えております。なお写真は、上記目的で学会発表や学術論文での発表時に利用したいと考えております。

また本研究では、診療目的に収集した情報のみを利用し、研究目的に新たに収集・利用する試料・情報はありません。

4.研究が行われる期間および研究者名

千葉県がんセンター単独の研究です。研究責任者および研究分担者は以下列記。

研究責任者 : 山下 慶 (放射線治療部)

研究分担者 : 清水 孝行 (放射線治療部)

宮林 叶英 (放射線治療部)

岩瀬 勉 (放射線治療部)

原 竜介 (放射線治療部)

5.個人情報の保護について

収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、ID、生年月日等)を全て匿名化して使用しております。研究成果は学会や学術雑誌等で発表を予定していますが、患者さんを特定できるような個人情報は利用しません。

6.研究の資金源および利益相反について

本研究を構成する全ての構成員は利益相反を有しません。

7.この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8.この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター 放射線治療部 山下 慶

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL：043-264-5431(代表番号)、内線 7111 / 6775